

進路だより

令和3年12月23日
大阪府立守口支援学校
進路指導部発行第2号
3学内第99号

日頃より、進路指導部の活動にご理解とご協力いただきまして感謝申し上げます。
今年度、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を続けながら多くの行事を実施いたしました。
今後も、個別の進路指導については、担任と連携のもと懇談等を通じて児童生徒と保護者の願いをふまえて変わりなくすすめていきます。

【秋のPTA施設見学会】

○11月16日(火)大阪市生野区巽北にある『大栗紙工株式会社』に見学に行きました。発達障がい者向けのノート「mahora(まほら)ノート」を製造販売されています。mahora ノートを作るきっかけや思い、作り始めて従業員のの方が変わったことなどたくさんのお話を伺いました。工場内も見学させていただき社会見学に来たような気分でした。会社に問い合わせればサンプルを送っていただけるそうです。



～保護者アンケート～より

・大変考えられたノートを作られていて、多くの人に広めていただければ嬉しいことだと思いました。懇談や運動会など行事の時に学校に行けば手に取れるようにしてほしいと思いました。

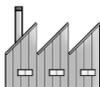
○11月17日(水)に門真市城垣町にある『かどまつ苑』に見学に行きました。今年の4月に開所された生活介護と短期入所の事業所です。新しい4階建ての建物で3、4階が短期入所で2階が生活介護の事業をされています。2階には機械浴の設備があり、利用者の方に入浴サービスを提供されています。見学後は、たくさんの質問に丁寧に答えていただきました。



～保護者アンケート～より～

・短期入所ができてとてもうれしいです。お風呂がすごかったです。フロアも広くきれいでした。スタッフの皆さんの雰囲気も良く素敵が詰まっていました。18歳になったら利用をお願いしたいです。ありがとうございました。
・とても勉強になりました。新しい施設だったので、室内もきれいですぐにでも利用したいと思いました。お風呂も広くていろいろな浴槽がありました。利用できるのは18歳の誕生日以降ということ初めて知りました。利用できる年齢や条件などまだ知らないことが多いので、施設見学や講演会など学校でしていただけるのは助かります。ありがとうございました。

【高等部 後期実習】



10月18日(月)から29日(金)は後期現場・体験実習期間でした。生徒の実情に応じて1日から10日間、福祉事業所や企業へ実習に行きました。不安や緊張もありましたが、今年の進路学習のテーマであった“チャレンジ”を胸に実習へ挑みました。

福祉施設実習では製品づくりや製品の袋詰めをしました。施設の職員さんからの説明を聞いて緊張感をもって取り組めていました。

企業実習では清掃や事務作業の他に、実際に店頭で接客を行う生徒もいました。また、公共交通機関を使って自宅から1時間以上かけて通勤する生徒もいました。どの生徒も初日は緊張していましたが、徐々に慣れて最終日には自信を持って仕事に取り組めていました。

実習後は以前よりも大きな声で挨拶したり、丁寧な言葉遣いで話したりしている生徒が多く見られます。1、2年生は4月には進級し3年生は社会人になります。今を楽しみつつ、今回の実習で学んだことを生かして少しずつ将来に向かってステップアップしていきましょう。



【施設見学】

高等部1年生は、後期実習期間中の10月19日と21日に施設見学に行ってきました。4班に分かれて、企業や福祉事業所に見学へ行きました。初めて企業や福祉事業所の見学をする人もいて、ドキドキながらの事業所見学でした。

【**牧野精工株式会社**】では、施設見学の前に丁寧に会社についての紹介を会議室でしていただきました。それぞれの工場で分担して、1つのものを作っていることを教えていただきました。工場見学では、実際に製品を触らせてもらったり、大きな機械を間近で見せてもらったりして、生徒が自分から積極的にスタッフの方に質問する場面も見られました。



【**グレース工房(B型)**】では、百円均一商品の袋詰めをされている様子やゴディバのチョコレートを入れる箱を作られている様子を見せていただきました。利用者さんが集中して作業をされている所を実際に見せていただいて、働くイメージを持つことができました。



【**GOODY 大日(B型)**】では、百円均一の製品の袋詰めをされていました。生徒たちは作業の様子を集中して見入っていました。また、昼食のお弁当もを見せていただきました。AタイプとBタイプのお弁当がありどちらもボリュームたっぷりでおおいそうでした。



【地域生活総合支援センターいま（生活介護）】では、施設の概要を最初に説明していただきました。利用者さんが部屋で楽しそうにくつろいでいる様子や、作業をする部屋を見せていただきました。作業部屋では、一人で集中して作業できるように工夫されている個室などを見せていただきました。



振り返り学習では、見学先で分かったことや感じたことがたくさん書かれており、生徒の進路についてもっと知りたいという気持ちが伝わり、とても有意義な時間を過ごすことができました。

【中学部 進路学習】



『中3 シャープ特選工業（株）キャリア教育オンライン授業・出前授業』

9月10日、キャリア教育オンライン授業を実施しました。

働くことの意義について、シャープ特選工業の社員の方が、オンラインでわかりやすく説明してくれました。ワークシートを使いながら、生徒それぞれが、働くことについて考え、少し先の自分たちの将来について、考える機会となりました。

11月5日、シャープ特選工業（株）の出前授業を実施しました。シャープ特選工業の社員の方からの直接の講義で、生徒は緊張した様子がありました。オンライン授業と同じ方が講義してくれたこともあり、聞き覚えのある声にホッとした表情をする生徒も見られました。①自分を知ろう②働くってどんなこと？③今からできること の3つの大きなテーマがありました。テーマごとに生徒の考えた発表があり、生徒が手を挙げて自分たちの意見を積極的に発表していました。とても充実した時間になりました。

『中3 寝屋川支援学校中学部との交流会』

10月8日、寝屋川支援学校の中学部3年生との交流会がありました。感染症対策により、例年のような寝屋川支援学校へ直接行っての交流ができず、今年度は両学校からオンラインミーティングを使っでの交流となりました。

交流では、お互いの自己紹介をしたのち、それぞれの学校の各クラスより、出し物の発表をしました。寝屋川支援学校からはクイズや寸劇などの発表がありました。守口支援学校の生徒も、モニターを見ながらクイズに答えたり、寸劇を見て笑ったり、とても楽しんでいました。

守口支援学校からは、ジャンケン、ダンス、クイズなどの出し物を披露しました。それぞれの生徒はモニターのカメラに向かって大きな声でセリフを言ったり、ダンスをしたりして、カメラの向こうの寝屋川支援学校の友だちに上手に見せていました。寝屋川支援学校の友だちからも拍手をもらい、とても嬉しそうにしていました。

遠距離でモニター越しの交流でしたが、来年度の進学に向けて、しっかり関りを深めることができた1時間の交流でした。

『中3 守口支援学校高等部見学・授業体験』 ❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️❄️

10月15日に守口支援学校高等部授業見学・体験がありました。

高等部1年生から3年生までの授業を見学した後、木工、紙工、縫製、窯業、クリーニング班に分かれて実際に授業に参加させていただきました。少し緊張しながらも、高等部の先生の話聞いてそれぞれのペースで取り組むことができました。「楽しかった」「思ったより忙しかった」「先輩に教えてもらってわかりやすかった」「高等部でもがんばりたい」など、様々な感想がありました。

『中2 シャープ特選工業(株) 出前授業』



10月22日(金)生活学習として出前授業を実施しました。

外部からの講師ということで、生徒たちにはドキドキ、緊張している様子が見られました。

「働く」ということをテーマに、約2時間の授業を受けました。

普段の学校生活ではなかなか聞けないような話が盛りだくさんで、興味を示したり、課題に一生懸命取り組んだりする生徒が多かったです。

まだ、中学生で「働く」ということになかなか関心が持ちにくいかもしれませんが、「働くってどういうこと?」「どうして働くの?」などを考える良い機会となりました。

授業後の生徒たちのアンケートには、「働くのは難しいことで不安に思っていたけれど、少し気持ちが楽になった」や「授業を受けて良かった」などの意見があり、授業を通じて「働くこと」についての理解を深め、ちょっぴり自信をつけた人もいたようです。

出前授業を通じて学んだことを忘れずに、これからの学校生活に生かしていきましょう。

【同窓会より】



同窓会は、令和3年度から年1回の開催となりました。6月に予定していた同窓会が緊急事態宣言延長で中止になったため、11月に「第25回定例総会議案書」と「同窓会だより」を同窓生の皆さんに郵送しました。「同窓会だより」は守口支援学校HPにも載せておりますので、どうぞご覧ください。

【新規事業所紹介】

○**ワーク支援センター光明 就労継続支援B型** 門真市下馬伏1-23奥村産業ビル1F

検査機やシーラー機など機械を使用したりボルトにワッシャを入れるなどの軽作業等

072-812-5172

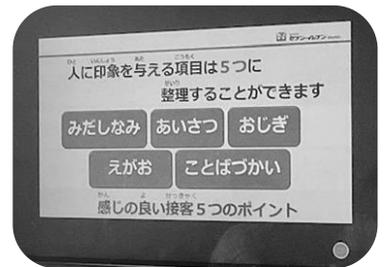
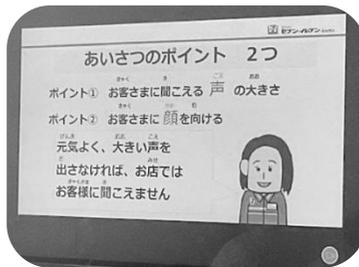
【就労支援研修（Ⅰ）について】

就労支援研修（Ⅰ）が、10月6日と8日の2日間実施されました。参加は生徒2名と保護者3名でした。

就労支援研修（Ⅰ）は大阪府教育庁主催の研修で、今回はオンライン研修での実施となりました。

セブン-イレブン・ジャパンの方から、セブンイレブンに関するクイズやあいさつのやり方を教えていただきました。生徒たちは初め緊張した様子でしたが少しずつ慣れて楽しんで研修に参加していました。

研修後の生徒たちの表情には達成感と充実感を見ることができました。



【もりもりギフト 2021 ふゆ】

「もりもりギフト」は守口市内の福祉事業所で働く利用者さんが、心をこめて制作している品々です。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で販売する機会が縮小しています。保護者の方にたくさんのご注文をいただきました。注文数104個、約84,400円の購入をしていただきました。ご協力ありがとうございました。